



西尾市 ALLY

賞金
2万円

シンボルマーク募集

募集期間：令和元年**10月11日**（金）～**11月30日**（土）

好みや特技、性格など人はいろいろなところで個性を持っています。

その個性の一つである“性”

個性を尊重し、誰もが希望する暮らし方ができるまちを目指し、

西尾市は、性的マイノリティの方達を応援する ALLY の取り組みを進めていきます。

取り組みに使用するシンボルマークを募集しますので、裏面を確認の上ご応募ください。

※「ALLY（アライ）」とは…

LGBT に代表される性的マイノリティの方を理解し支援するという考え方やその考えを持つ人のこと。同盟や支援を意味する英語 ally が語源

主催：西尾市

応募方法

氏名、住所、年齢、連絡先、職業（学校学年）を記入し応募
応募は1人いくつでも可能。複数応募する場合は別の用紙で応募すること

(1) 紙による提出の場合

A4サイズの用紙に直接描いて、地域つながり課へ持参もしくは郵便にて提出
水彩絵の具、色鉛筆、クレパスなど描く画材は自由

(2) 電子データによる提出の場合

JPEG、GIF または PDF 形式で地域つながり課宛メールにて提出
データ容量は3MG以内とする

条件

- ①レインボーカラー※（赤、オレンジ、黄、緑、青、紫の6色）を使用すること
- ②自作かつ未発表であり、第三者の著作権を一部でも侵害していないこと
- ③大きさは不問、ただし2cm×2cm程度のサイズに縮小しても使用できること
- ④「西尾市」、「NISHIO」等の「西尾市」のオリジナルということが分かる文字が入っていること（表記の仕方は不問）
- ⑤「ALLY」や「アライ」などの文字が入っていること（表記の仕方は不問）

※レインボーカラーについて…

性的マイノリティの権利を求める象徴である「レインボーフラッグ」
にちなんだ多様性を示すシンボルカラー

規定

- ①応募作品は返却しない
- ②採用されたマークの著作権は、西尾市に帰属する
- ③作品は紙、電子データを問わずデジタル処理により修正、補正される場合あり
- ④取得した個人情報、マークの選考及び入賞者への通知、結果発表等の目的のみに使用

選考・賞

にしお男女共同参画市民会議委員、有識者において選考し、優秀賞を決定
受賞作品は、令和2年2月頃、市ホームページで公表予定
賞：市 ALLY シンボルマークとして採用
賞金2万円を贈呈

※応募資格は不問。どなたでも応募可能

※応募作品に係る費用（郵送料など）は、応募者の負担とする

※未成年者が受賞した場合は保護者の同意を必要とする

応募・問い合わせ先

西尾市 市民部 地域つながり課 市民協働担当
〒445-8501 愛知県西尾市寄住町下田22番地
TEL：0563-65-2178
E-mail：kyoudou@city.nishio.lg.jp



designed by Freepik

体育館の暑さ対策について (換気設備・スポットクーラー)

令和2年7月
春日井市 教育委員会 教育総務課

1

屋内運動場（体育館）の暑さ対策について

小中学校体育館の暑さ対策のための換気設備等を迅速に整備するもの

- 1 導入の経緯と経過
- 2 事業の内容
- 3 本事業の特徴
- 4 期待される効果
- 5 効果の検証
- 6 まとめと課題

2

1 導入の経緯と経過

1) 近年の酷暑

- ・40℃を超えるような外気温
- ・熱中症発生(導入前年の平成30年7月、県内で児童1名死亡例)
→ 児童生徒の命を守る必要がある

迅速な暑さ対策事業の必要性

2) 当市における学校施設の環境整備状況

- ・普通教室は、全クラス空調設備設置済み(平成28年完了)
- ・特別教室は、一部の教室を除き、空調機設置済み
- ・体育館は、未整備

体育館における環境整備を検討

3

1 導入の経緯と経過

3) 体育館の暑さ対策における課題の抽出

- ・体育館の大きさ、熱気の滞留
熱気の滞留、屋根と壁の断熱性が良くない
- ・全館空調機導入の検討
体育館の大きさ、断熱工事の必要性等、導入には多額の費用と時間が必要

4) 事例検討

- ・川崎市の体育館換気設備について情報収集
換気により、体感温度が下がる
- ・平成30年7月の西日本豪雨における避難所でのスポットクーラー設置

換気設備とスポットクーラーの整備を検討

4

事例検討：川崎市体育館換気設備写真



5

事例検討：川崎市体育館換気設備写真



6

2 事業の内容

1) 整備内容

- ・有圧換気扇(給気・排気)の設置
体育館内の熱気を排出し、外気を導入
- ・エア－搬送ファンの設置
気流を作り、換気・排熱を補助
- ・スポットクーラーの設置
冷風を供給

2) 対象校

- ・市内全小中学校全52校(小学校37校、中学校15校)

3) 実施期間

- ・令和元年度～令和2年度

7

整備内容(イメージ) : 体育館換気設備(S造・内部)



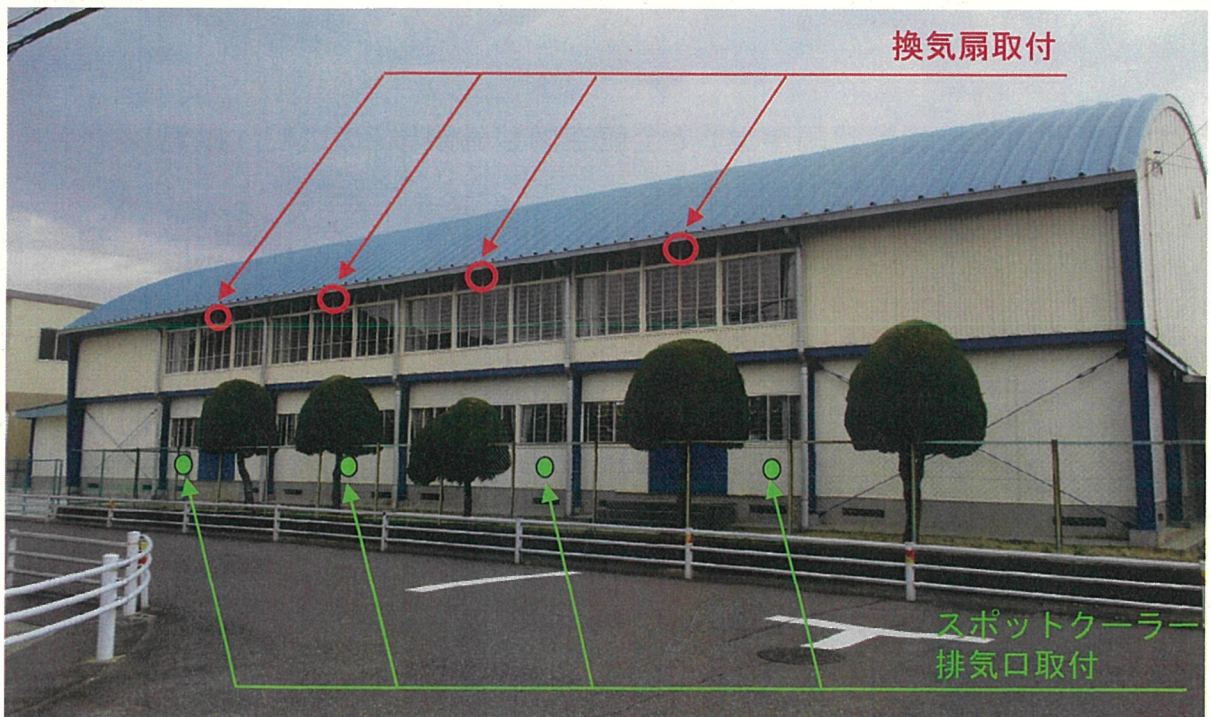
8

整備内容（イメージ）：体育館換気設備（S造・内部）



9

整備内容（イメージ）：体育館換気設備（S造・外部）



10

3 本事業の特徴（全館空調との比較）

1) 短期間での整備が可能

- ・令和元年度
 - 5～6月 全小中学校にスポットクーラー設置（各学校2台）
 - 11～2月 全小学校に換気設備を整備
- ・令和2年度
 - 5～8月 全中学校に換気設備を整備（現在工事中）

2) 整備費が安価

- ・全小中学校52校の予算総額 702,000千円（工事費、委託料等）

3) 空調効果

- ・全館空調のような温度設定はできないが、室内温度の低下、局所的な冷房効果が得られる

11

3 本事業の特徴（全館空調との比較）

本事業（換気設備等整備事業）と全館空調整備事業との比較（概算）

	整備期間 (全小中学校)	整備費用 (1校あたり)	空調効果
換気設備等整備事業	短い(2年)	安い(13,500千円)	○
全館空調整備事業	長い(10年以上)	高い(200,000千円)	◎

- 温度設定はできないが、体感的な涼風を得ることができる
- ◎ 温度設定が可能である

※全館空調整備費用は、空調設備+断熱工事+受電設備改修を見込んだ概算

12

4 期待される効果 - 1

1) 換気設備による室内温度の低下

- ・室内温度を外気温程度まで下げる

夏場の体育館室内温度 > 外気温

※温度差は12時で約3℃、15時と18時で約7℃ (令和元年7月31日測定)

2) 換気設備による空気循環

- ・短時間での温度降下

換気扇による強制的な給排気

- ・熱気再滞留の防止

時間当たり、3回程度の空気入れ替えを設計

- ・涼風感

エア搬送ファンにより空気の流れを作り、涼風感を創出

13

4 期待される効果 - 2

3) スポットクーラーによる冷房効果

- ・冷風感

4) スポットクーラーと換気設備の一体運用による相乗効果



涼風感と冷風感、体感気温の低下

14

5 効果の検証－1

1) スポットクーラー

- ・局所的な冷風感を検証(令和元年8月に調査を実施)
吹き出し口から2m範囲において、平均 $3^{\circ}\text{C}\sim 6^{\circ}\text{C}$ 室温より低くなることを確認した。

2) 換気設備 (調査会社に調査依頼中)

- ・換気設備による空気循環を検証(令和2年8月に調査を実施予定)
室温が最も高くなると想定される15時に換気扇稼働し、室温と外気温の変化を確認する。

5 効果の検証－2

3) 児童・生徒等の反応

- 児童・生徒に直接アンケートを実施していないが、学校からの意見で運動時のクールダウン等に効果的であることを確認した。

整備後：体育館換気設備（S造・内部）



整備後：体育館換気設備（S造・外部）



整備後：スポットクーラー



19

6 まとめと課題

- ・全館空調のような温度設定はできないものの、暑さ対策としての環境改善効果があり、児童生徒の命を守ることにつながる。
- ・全館空調に比べ、整備期間が短く、かつ整備費用も安価である。
- ・災害時の避難所における暑さ対策、新型コロナウイルス感染症対策の換気としても使用が可能である。

➡ **本事業は環境改善に極めて有効な手段である**

- ・課題としては、換気設備の効果検証や夏場における本格的な使用がこれからのため、今後、学校の意見を集約していく必要がある。また、維持費の検証やスポットクーラーの増設なども今後の検討課題である。

20